

神高SSH通信2015

咲いテクプログラム 六甲アイランド高校

咲いテクプログラムとは、「科学技術分野に強い人材」を育成するために、神戸高校をはじめとする県内SSH8校が行う様々な研修や実験実習のことです。六甲アイランド高校が行う実習会の申し込みを受け付けます。締切が迫っているので気を付けてください。

P&G 講師とファシリテーターらによる「水の科学」 英語による共同実験実習会

日時 : 平成27年9月27日(日) 13時～16時(予定) 受付12:30～

場所 : 神戸市立六甲アイランド高等学校 理科実験室 I (神戸市東灘区向洋町)

講師 瀬戸洋一 (P&G ジャパン (株) プリンシパルサイエンティスト 博士 (学術))

内容および方法 :

P&G 社開発研究者らによる「水の科学」をテーマとした講演及び実験実習・話し合いなどをおこなう。
講演・実験実習・グループ討議・発表を含めてすべて英語での活動とする。

海外、特に衛生的な飲料水の確保が困難な後進国・地域での問題解決のために開発・実用化されている、水質改良剤を用いて実験実習をおこない、科学面だけでなくグローバルな視点を踏まえて話し合いを展開したい。理系・文系を問わずグローバルに仕事をしたい人におすすめします。

京都産業大学 益川塾 第8回シンポジウム開催!

益川塾は、京都産業大学の益川敏英教授がノーベル物理学賞を受賞されたことを顕彰し、設立された研鑽と交流の場です。当日は高校生・高校教諭が益川教授と直接会話できる特別プログラムや、高校生によるポスターセッション(研究発表)などが実施されます。科学への関心の高い高校生が集まります。

テーマ「科学への挑戦」(仮題)

日時 : 平成27年12月13日(日)

会場 : 京都産業大学(京都市北区上賀茂元山)

対象 : 高校生・一般

内容 : ①益川敏英教授による高校生向け特別授業やゲストによる講演
②高校生によるポスターセッション ほか

益川教授と直接会話できるプログラムがあります。
ノーベル物理学賞受賞、益川教授に直接プレゼンできます!
益川教授による特別授業があります!

数学・理科甲子園2015に参加しよう！

この大会では、数学、理科、科学技術等の知識、技能を使って、日常生活と関連づけながら科学的に問題を解決することが求められます。また、論理的に説明するプレゼンテーション能力が試されます。数学や理科の普段の学習の成果を試す良い機会であり、また興味を深める良い経験になると思いますので、積極的に参加して下さい。

なお、この大会の優勝校は「第5回科学の甲子園全国大会」（平成28年3月18～21日）に兵庫県代表として出場します。

日時 : 平成27年11月7日(土)
10:00開会 17:00閉会

会場 : 甲南大学(神戸市東灘区岡本)

対象 : 高校1年生、2年生

内容 : ①学校対抗戦とする

②予選(筆記競技): 知識を問う問題および知識の活用について問う問題
個人戦(数学2題、理科6題)と団体戦(数学2題、理科6題)の合計
上位16校が本選に出場する

③本選(実技競技): 数学や理科にかかわる思考的、工作的問題や、実験、観察などの問題
予選の成績と合わせて、決勝出場4校を決定する

④チャレンジマッチ: 予選敗退校による勝ち残り戦を行う

⑤決勝(実技競技): 科学的知識を応用して総合的な課題に取り組む
ものづくりの能力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力などを競う

※ボランティアとしての参加

数学・理科甲子園2015は、ボランティアとして参加する生徒も募集しています。会場は同じですが、集合時間が異なります。(8:30～17:00)

業務内容 : 会場内の誘導・案内、問題配布等の補助、机・イス等の配置

神戸高校 SSH 事業 家島臨海実習

8月23日、24日の2日間、SSHフィールドワーク 臨海実習を家島で行いました。普通科と総合理学科の1、2年生13名(男子4、女子9)が参加しました。

姫路港から40分あまり、家島でも無人島である西島の「兵庫県立いえしま自然体験センター」で実習を行いました。到着後すぐに海に潜って実験に使うウニの採集を行い、そのウニを用いて人工授精させ、卵割のようすを顕微鏡で徹夜で観察しました。また、磯で魚やヒトデ、ナマコやアメフラシなど採集、夜は、「ウミホタル」の採集と観察を行いました。天気も良く、生物採集と生物の観察づけの2日間で、フィールドワークを楽しめた実習でした。

興味のある人は来年是非参加してください。



磯での採集



ウニの放卵・放精



プリズム型幼生



ウニの解剖



環境学習センターの顕微鏡で、発生のような夜通し観察しました。